

総務文教常任委員会

委員長 清志 権田
副委員長 穂子 塚塚
委員 吾子 信 富岡 美智子 大山 貢 小松 林 須永 宣延 幸 林

公の施設の指定管理者の指定（熊谷市立荻野吟子記念館）について

問 指定後の管理体制および効果について伺いたい。

答 開館日、時間等の管理体制は、現在と同様となる。来館者に対し、ガイドボランティアによる案内等ができるなどの効果を見込んでいる。

（所管課・社会教育課）

平成31年度一般会計予算（総務費・消費費・教育費）について

問 総合交通体系整備促進事業で籠原駅からスポーツ・文化村「くまびあ」を経由し、熊谷駅を結ぶ新しいバス路線で試験運行を行うとのことだが、コース全体の所要時間および便数の見込みについて伺いたい。

答 運行時間は、十数カ所の停留所を経由予定であることから1時間程度を、便数は、籠原駅発熊谷駅方面3便、熊谷駅発籠原駅方面4便を想定している。（所管課・企画課）

問 特殊災害対策強化事業で、ラグビー会場等でテロ等の特殊災害や大規模な

集団災害に迅速に対応するために整備する資機材について伺いたい。

答 主なものとして、サリン等の化学剤などが散布された場合、それを検知する検知器、隊員を保護する化学防護服、防毒マスク、汚染された負傷者を洗浄するための除染テント等である。（所管課・警防課）

（所管課・警防課）

問 「暑さ対策」中学生熱中症対策事業で購入する物品について伺いたい。

答 熱中症対策のために、各部活にW B G T計を1つ、各学校でミストシャワー、暑さ避けテント等を購入する。

問 ラグビーワールドカップ推進事業で、小・中学生が大会を観戦する際の対応について伺いたい。

答 市立の学校に通う小・中学生は、熊谷ラグビー・オリパラプロジェクトの授業として学校が引率する。私立、県立等の学校に通う児童・生徒は、個人で観戦に行った場合にその児童・生徒のチケット代金を市で補助する。対象となる児童・生徒に案内を出すほか、市報等で周知を図る。（所管課・学校教育課）

（所管課・学校教育課）

環境産業常任委員会

委員長 正泰 小島
副委員長 理裕 鈴木
委員 昇 健 秋 千 夫 淳 栗原 加賀 新井 守屋

熊谷市中小企業振興条例について

問 利害関係者からの意見聴取の状況を伺いたい。

答 中小企業が抱える課題等を把握するため、市内56事業所を訪問し、意見を伺った。（所管課・商工業振興課）

（所管課・商工業振興課）

平成31年度熊谷市一般会計予算（衛生費・土木費）について

問 一般廃棄物最終処分場の、年間の搬入量と、今後の活用期間を伺いたい。

答 年間およそ250立方メートルの搬入があり、残余期間はおおよそ200年となる。（所管課・環境美化センター）

（所管課・環境美化センター）

問 第一水光園管理運営経費に関連して、本市には3カ所のし尿処理施設があるが、統合の検討はされているのか伺いたい。

答 第一水光園の稼働率が100%に近く、他の施設分の受け入れは困難であるが、今後アセットマネジメント計画で、施設の見直しを検討する。（所管課・第一水光園）

（所管課・第一水光園）

問 「総合戦略」ソシオ流通センター駅周辺整備事業の委託料はどのようなまちを想定して委託するのか伺いたい。

答 第2次総合振興計画において産業拠点として位置付けられており、産業系の土地利用がしやすいまちづくりを基本に考えている。

（所管課・東部地域開発推進室）



ソシオ流通センター駅前

問 「総合戦略」池上地区「道の駅」整備事業が繰越明許になった理由について

答 平成30年度熊谷市一般会計補正予算（土木費）について

（所管課・東部地域開発推進室）

問 「総合戦略」池上地区「道の駅」整備事業が繰越明許になった理由について伺いたい。

答 大宮国道事務所の助言を受け、国道17号バイパス上下線から、直接道の駅へ進入できるよう計画変更したため、あらためて警察協議が必要となり、その協議に不測の日数を要し、平成30年度での完了が見込めなくなったことによる。（所管課・東部地域開発推進室）

（所管課・東部地域開発推進室）

市民福祉常任委員会

委員長 石川 広己
副委員長 影山 琢也
委員 松岡 兵衛美
福田 勝るみ
桜井 くるみ
黒澤 千夫
関口 弥生
閑野 高広

平成31年度熊谷市一般会計予算（民生費・衛生費）について

問 安全なまち推進事業における自治会が行う地域防犯カメラ設置に要する費用に対する補助の詳細について伺いたい。

答 補助率が4分の3で、1自治会1年度15万円を上限として20団体を見込んでおり、設置による犯罪抑止に期待している。

（所管課・安心安全課）

問 妊婦歯科健康診査事業について、妊娠中の歯科健診の重要性を伺いたい。

答 妊娠中はつわりなどの体調の変化により、ホルモンバランスや食生活が変化し、また唾液の分泌量が減少することから、虫歯や歯周病になりやすくなり、その結果、歯周病菌が胎児に悪影響を及ぼし、早産や低体重児出産の原因となることから、歯科疾患の早期発見は極めて重要である。

（所管課・母子健康センター）

問 地域子育て支援拠点について、施設ごとの相談内容の特徴を伺いたい。

答 保育園併設型は、発育や発達に関

するものが多く、立正大学内の拠点は、それらに加えて離乳食に関する相談が多い。また、商業施設内と「くまびあ」内にある拠点では、子育てについての多種多様な相談が寄せられている。

（所管課・こども課）



子育て支援センター「ベアリス」
（立正大学熊谷キャンパス内）

熊谷市の地域
子育て支援
拠点について



平成30年度熊谷市一般会計補正予算（民生費）について

問 老人福祉センター管理運営経費について、上之荘、別府荘のブロック塀の改修工事とのことだが、他の老人福祉センターでは同様の改修の必要はないのか伺いたい。

答 各老人福祉センターにおいてブロック塀等の安全点検を行った結果、上之荘と別府荘以外のひかわ荘と江南荘にブロック塀はなく、倒壊危険箇所もなかった。

（所管課・長寿いきがい課）

都市建設常任委員会

委員長 賢二
副委員長 義浩
委員 大久保 照夫
森 新一
三浦 和一
野澤 久夫

熊谷市水道事業給水条例の一部を改正する条例について

問 消費税率等の改定に伴う10月1日からの料金改定に係る経過措置について伺いたい。

答 本市では水道の検針を2カ月ごとに行っているため、施行日前からの継続使用の場合は、経過措置により12月検針分からの適用とし、10月1日以降、新規に給水を開始した場合については、初回検針分から改定後の料金を適用する。

（所管課・営業課）

平成31年度熊谷市一般会計予算（土木費）について

問 聖天山周辺地区景観形成事業の事業内容について伺いたい。

答 主なものとして、県道羽生妻沼線から歓喜院本坊へと続く市道妻沼1135号線において、参道をイメージした道路空間の整備工事を予定している。

（所管課・都市計画課）

問 通学路安全対策事業の計画について伺いたい。

答 平成29年度から5年間の計画で、

各小学校からの半径500メートルから1000メートルの通学路に対して整備を進めている。平成31年度の対象校は久下、熊谷南、三尻、吉見、妻沼の6小学校である。

（所管課・維持課）

平成31年度熊谷市水道事業会計予算について

問 老朽管の改良工事の状況について伺いたい。

答 現在は導水管、送水管および管径の大きい配水管等の基幹管路の耐震化を進めるとともに、漏水が多発している地域について、計画的に老朽管の改良工事を進めているところである。

（所管課・工務課）

平成31年度熊谷市下水道事業会計予算について

問 下水道整備率について伺いたい。

答 平成30年度末で83・9%になる予定であり、平成31年度末時点では85・0%を見込んでいる。

（所管課・下水道課）